

橋梁耐震補強設計研修会（実務実践研修 オンライン） プログラム

講師プロフィール
■氏名 田渕 智秀
■所属 株式会社片平新日本技研 執行役員 福岡支店長
■資格 技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）、一級土木施工管理技士、測量士、道路橋点検士
■実績 国土交通省を中心に橋梁設計、補修・補強設計、橋梁点検等の実績多数、国土交通省にて局長表彰（業務・技術者）

【1日目】10:30～16:50

1. 概説 10:30～12:00

- 道路橋示方書の耐震設計法概論
- 橋梁耐震設計の流れ
- 耐震設計を行う上で必要な条件

2. 橋脚の耐震補強設計（静的解析） 13:00～14:30

- 既設橋脚の保有耐力の照査
- 耐震補強工法の選定
- RC巻き立て補強設計法
- 施工計画上の留意点

3. 耐震設計演習① 14:45～16:50

- ◆演習内容の説明 (適宜休息)
 - ①設計条件の整理（耐震設計プログラムのインプットデータの把握）
 - ②固有周期と設計水平震度の算出（エクセル利用）
 - ③柱の保有水平耐力の算出（エクセル利用）
 - ④橋脚の破壊形態の判定（記述式、道示要）



【2日目】9:50～16:50

4. 熊本地震と新道示について 9:50～11:05

- 熊本地震の被災概要
- H29 道路橋示方書の概要

5. 動的解析の利用 11:20～12:20

- 動的解析の概要
- 耐震補強設計での利用事例

6. 支承と落橋防止システム 13:20～14:20

- 支承の位置付けと補強事例
- 落橋防止システム補強設計
- 施工計画上の留意点

7. 耐震設計演習② 14:35～15:35

- ⑤落橋防止システムの適用判定等（記述式、道示要）
- ◆演習結果の説明

8. 特殊橋梁の耐震設計事例 15:50～16:50

- ラーメン橋、アーチ橋等の耐震設計事例
- 基礎の耐震設計事例

●質疑応答は、各区切りで随時対応

※プログラムの内容・時間配分等は変更することがあります。

◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。

◆この研修会は全国測量設計業協会C P D認定講習会（10 ポイント）です。建設系C P D連絡協議会に所属する（一社）建設コンサルタント協会、（公社）農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。

◆この研修会は人材開発支援助成金（厚生労働省）の対象となります